

「地域包括ケアを実現する新たなまちづくり」
～産官学で取り組む地域の事情に合わせた
民間活力の活用～

藤田保健衛生大学
地域包括ケア中核センター

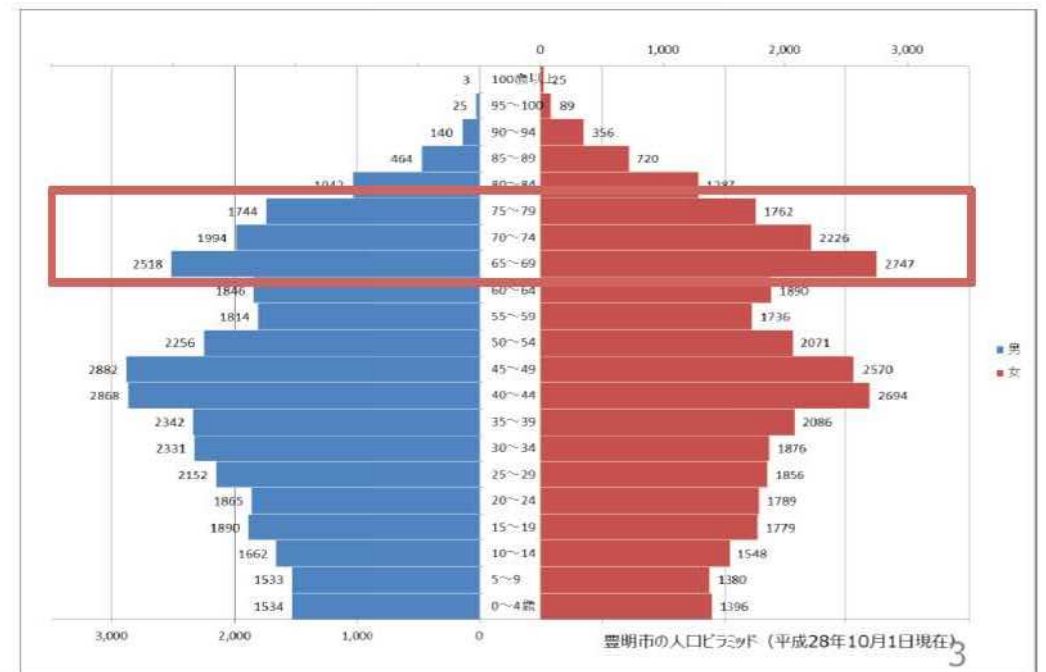
医学博士 都築 晃

豊明市概況

- ・ 愛知県のほぼ中央に位置する名古屋市のベッドタウン
- ・ 人口 68,802人 (29,240世帯)

高齢者人口 17,318人 (平成29年4月1日現在)

- ・ 高齢化率 **25.2%** (県高齢化率より高い)
- ・ 人口構成は、前期高齢者に人口に山があり、
今後10年の後期高齢者の伸びが著しい地域特性



豊明市の医療・介護資源

医療資源

病院 3 (一般病床1,435、回復期床0、療養28)

藤田保健衛生大学病院、豊明栄病院

桶狭間病院藤田こころケアセンター

診療所 39、歯科 39、薬局 25、訪看 5、訪リハ 4

関連師会

- ◆医師会 : 東名古屋豊明市医師会
- ◆歯科医師会 : 愛豊歯科医師会豊明支部
- ◆薬剤師会 : 日進東郷豊明薬剤師会

介護資源

特別養護老人ホーム 4 (259床)

老人保健施設 2 (448床)

訪問介護 5

通所介護 11

小規模多機能居宅介護 1

認知症対応型共同生活介護 4 (5ユニット)

定期巡回随時対応型訪問看護介護 1

居宅介護支援事業所 13

地域包括支援センター 3 (委託)



藤田保健衛生大学病院

許可ベッド数 : 1,435 床

平均在院日数 : 15.2 日

平均外来患者 : 約 2,100 人/日

医療従事者 : 約 2,600 人

年間手術件数 : 約 11,000 件

退院調整依頼 : 約 2,000 件/年

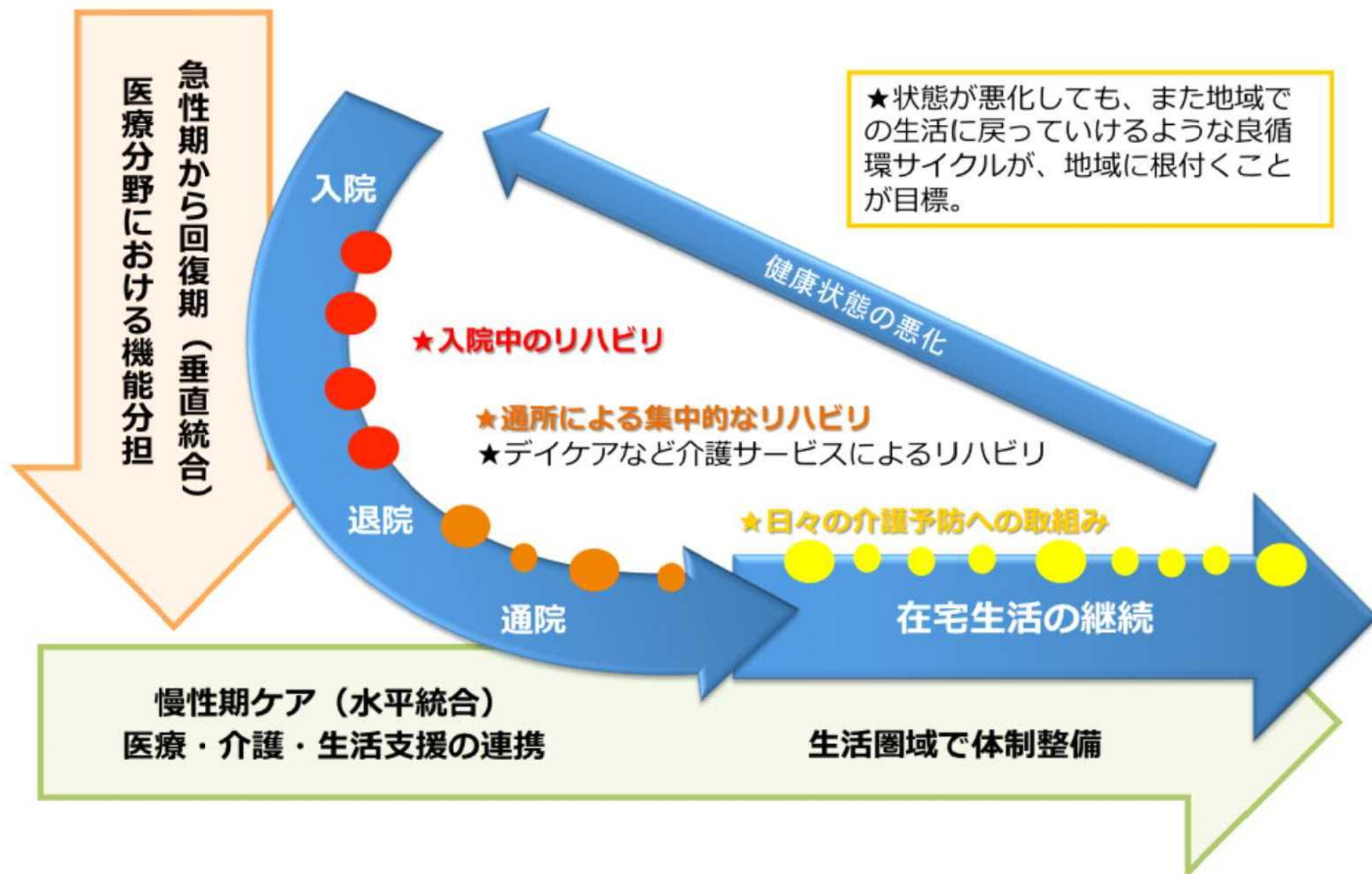
年間退院患者数 : 約25,000 人

1つの医療施設としては我が国最多を誇る病床
を持つ厚生労働省が定める特定機能病院

豊明市と大学を取り巻く背景

- ・ 1 2025年以降に後期高齢者が約 2 倍増
2040年にむけて80歳以上は約 4 倍増
- ・ 2 生産年齢人口は2040年に約 25%減少
- ・ 3 在院日数の短縮
- ・ 4 在宅医療介護人材不足

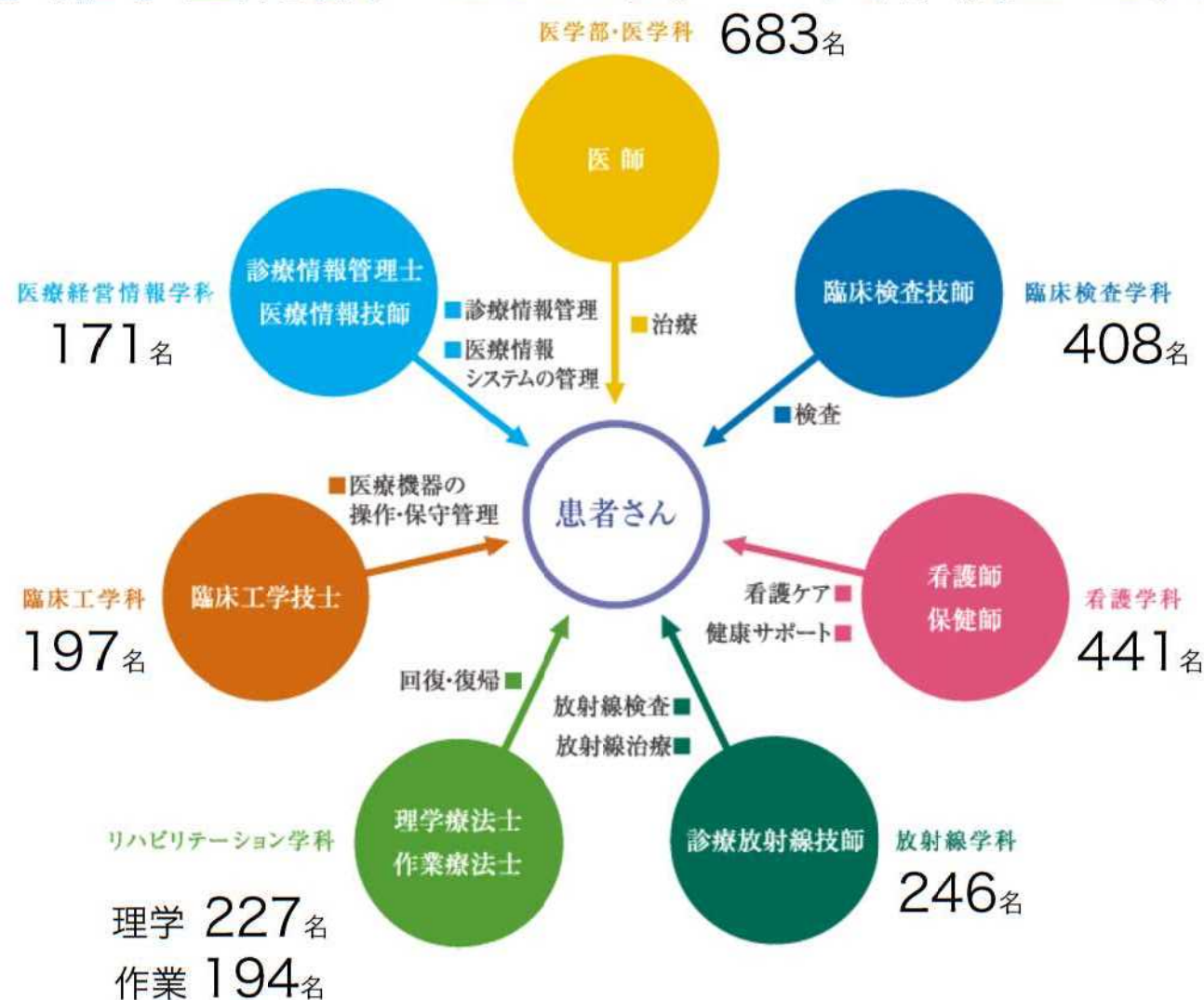
在宅生活を長く継続する



藤田保健衛生大学

大学院・医学部・医療科学部

学部学生総数 2567人 大学院243人



医学研究科博士課程

保健学研究科博士課程

生体情報検査科学

医用量子科学

リハビリテーション療法科学

保健学研究科修士課程

6 学科領域

急性期・周術期分野

臓器移植コーディネート分野

医療通訳分野

地域包括ケア中核センター

2013年2月 全国初「学校法人」による介護保険事業認可

「コメディカルによる人材育成を目的とした先進モデル」

24時間365日体制・緊急訪問・がん終末期・看取り

障害・小児・難病・精神など担い他と棲み分け

医師会と良好な関係・大学病院と効果的な入退院連携を形成

スタッフ33名 Ns:8(7), PT:5(3), OT:(1), ケアマネ:3, MSW:1, 事務:5

* () 人数は大学教員による非常勤兼務



学園組織上の位置付け

藤田保健衛生大学

地域包括ケア中核センター

大学病院

他

訪問看護ステーション

居宅介護支援事業所

2013.2 ~

ふじたまちかど保健室

2015.4 ~

豊明東郷医療介護サポートセンター
「かけはし」

2017.7 ~

豊明団地サテライト

Robotic Smart Home
実証研究施設

位置関係



藤田保大

地域包括ケア中核センター

居宅介護支援事業所
訪問看護ステーション



豊明団地

サテライト

ふじたまちかど保健室

豊明東郷医療介護サポートセンター
「かけはし」

Robotic Smart Home
実証研究施設



前後駅

市役所

豊明団地

昭和40年代 高度経済成長期に建設
55棟 5階建て エレベーター有は2棟

- ・ 居住 約 4,000人 約 2,000世帯
- ・ 外国人 約 1,200人
- ・ 65歳以上 約 1,300人
高齡化率約 31% (除外国人 43%)
- ・ 65歳以上独居者 約 360人
約 30% (市内平均 6%)

(*上記は豊明市資料等に基づく大学による推計値)

- ・ 今後、老老世帯、独居世帯の増加予想
- ・ 賃貸住宅ゆえのコミュニティの希薄化

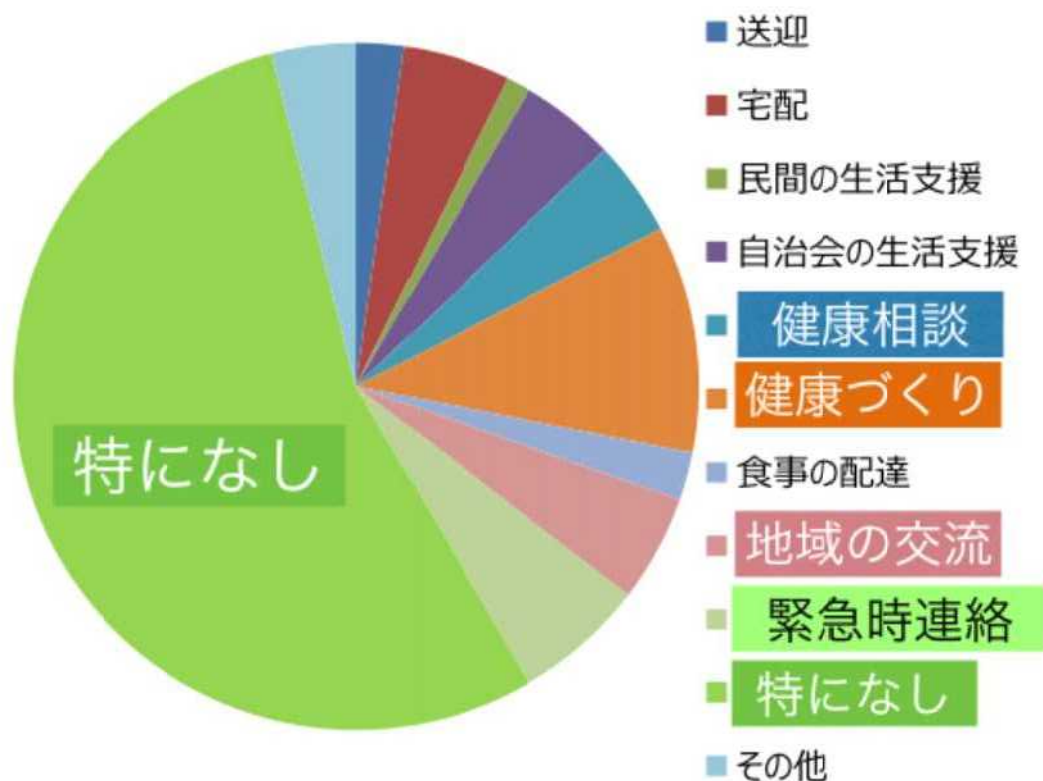


2014団地高齢者アンケート

851名配布 回収率 46%

豊明団地の高齢者の生活ニーズを把握し、地域包括ケア整備策を検討するためにアンケート調査を実施
〔高齢者健康増進事業：藤田保健衛生大学との協働事業〕

■これから利用したいと思うサービス



・過半数は、特になし
潜在的には要望あり

・ニーズの高い内容
健康づくり
緊急時の連絡
地域の交流
健康相談

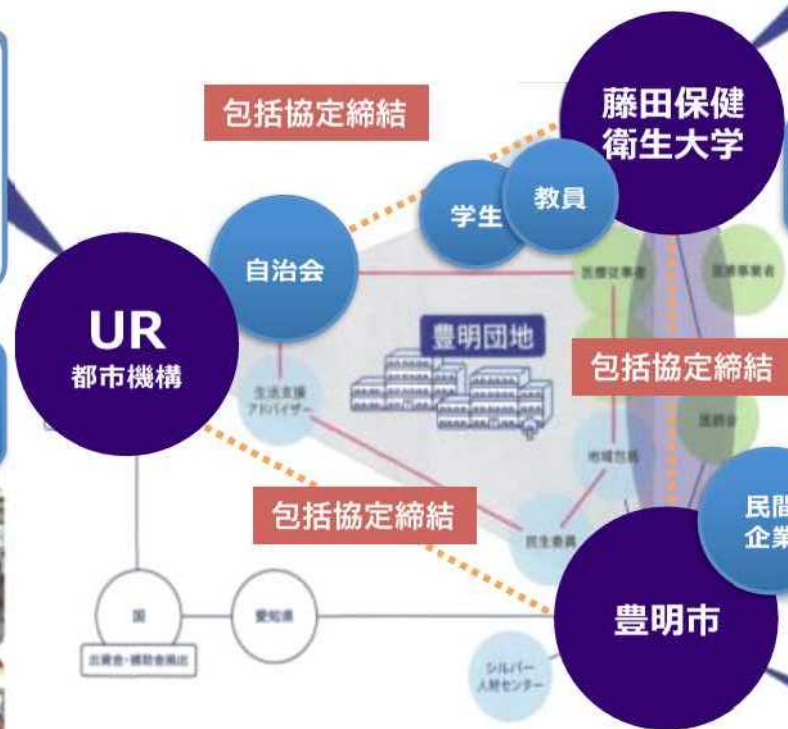
産学官地域包括ケア ～豊明団地けやきいきいきプロジェクト～

豊明団地ケアネットワークの協力体制

UR都市機構

- 拠点施設の整備
- 学生向け居室の整備

学生・教員の団地内居住と コミュニティ参加



藤田保健衛生大学

- まちかど保健室の運営
- 学生・教職員の団地居住
- コミュニティ活動支援
- 団地をフィールドとした地域の医療介護人材育成

ふじた「まちかど保健室」



豊明市

- プロジェクト会議の運営
- 民間事業者等の協力要請
- 地域包括支援センターの整備
- 病後児保育室の整備
- 医療介護サポートセンター整備

けやきいきいき プロジェクト会議



ふじた まちかど保健室

- ・ 実施内容：健康相談、日替わりミニ健康講座、介護予防、趣味や住民交流などを実施。（無料）
- ・ 対応：
看護師、療法士、薬剤師、ケアマネ、社福祉等
（地域包括ケア中核センター職員）
- ・ 平日 10 時～ 15 時開室
- ・ のべ 5,560 人来室
（平均 22人 /日）
- ・ 住民ボラ 30人/月



週間イベント予定表

ふじた

地域とともに健康をつくりたい

まちかど保健室カレンダー

藤田保健衛生大学 地域包括ケア中核センター サテライト

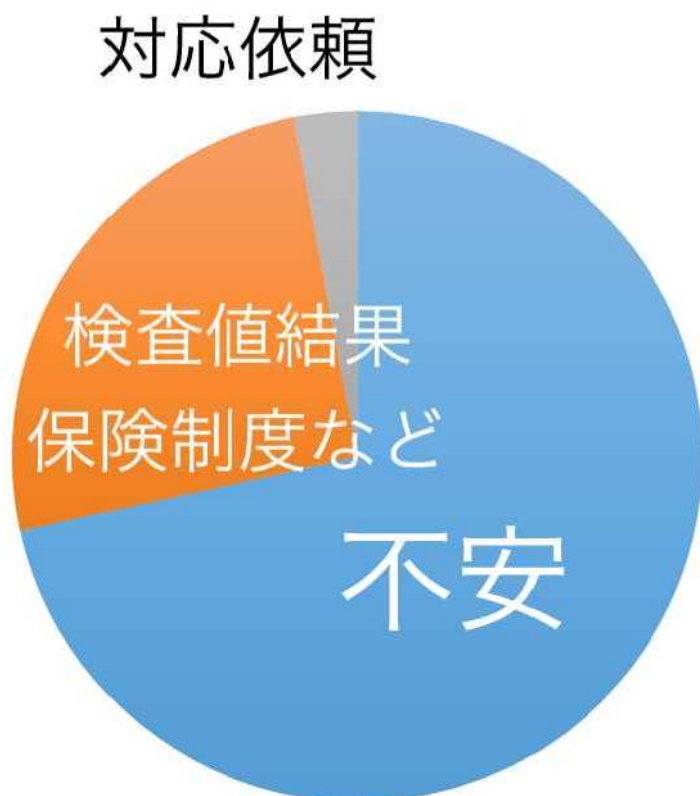
午前11時～ / 午後 2時～
相談は10～15時 いつでも受付ています

行事の予定は、都合により変更することがあります。ご了承下さい。



日にち (曜日)		6/28 (日)	6/29 (月)	6/30 (火)	7/1 (水)	7/2 (木)	7/3 (金)	7/4 (土)
午前	ミニ講座	＜自治会＞ ふれあい食と出張相談	脳トレーニング	お薬手帳の使い方	咳、痰、タバコの悩み、肺が楽になる呼吸嚙下体操！	頭の体操で認知症予防	夏バテ予防について	休み
	担当		看護師	薬剤師 看護師	リハビリ療法士	薬剤師 看護師	看護師	
午後	ミニ講座		訪問看護って何？②		七夕かざりを作りましょう	頭の体操で認知症予防		
	担当		看護師 リハビリ療法士	薬剤師 看護師	看護師	薬剤師 看護師	看護師	

相談内容



Q：相談内容

男性

めまい、耳鳴り、高血圧について

女性

痛み、薬、食事、体重について

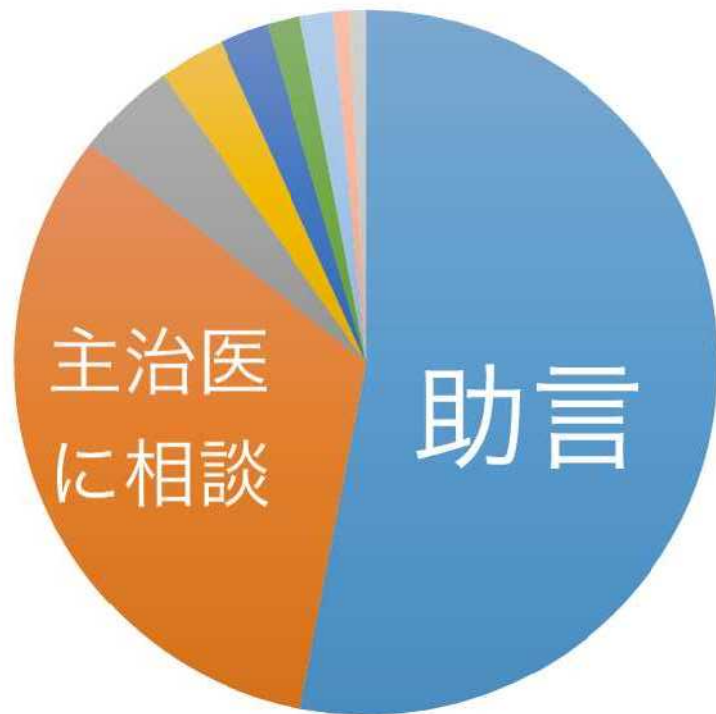
独居男性

夜間の頻尿や尿漏れ
急変時の不安

独居女性

認知症状
痛みについて

相談時の対応



Q:相談時の対応

助言

受診時主治医に相談すすめる

新規受診すすめる

包括に相談

保健室利用へ

担当ケアマネに対応依頼

行政に相談

訪問看護へ

団地管理事務所と情報共有

利用者の声

- ・ かかりつけ医や通院先がある 104例/128例 (81.2%)

- ・ 保管室利用者の声

医療への入り口と接続後の補助として期待されている

- ・ 病院にかかるほど悪いのか、自分では判断できない
- ・ どの診療科（診療所）にかかればよいか？
- ・ ほっといても（お金かけなくても）よいか？
- ・ 評判のいい医者？（答えません。斡旋しない）
- ・ どんな検査をするのか？

医療継続中・後に

- ・ 医療に継続後

- ・ 先生の言っていたことがわからない（難しい、早い、忘れた…）
- ・ わかったフリをしてうなずいて帰ってくる
- ・ 診察では遠慮して話せない（怖い、気難しい、怒られるかも）
（自己の症状、薬が合わない、違う部位の症状）
- ・ 短い時間でまとめて自分のことを伝えられない
- ・ 言いそびれて（忘れて）しまう
- ・ 診察室に大勢ならんでいると、
先生の時間を奪うようで周りにも気の毒、独り占めできない

ほか

- ・ 薬、検査値、検査内容、退院した後の日常生活注意点

学生・職員の団地居住「おとなりプロジェクト」

2017.4～学生50名 教職員10名 合計60名居住



カラーコーディネート・IKEA改装モデルルーム

- ・2015年 4月 学生・職員計18人居住開始
2016年～ **学生・職員 37名居住体制へ**
・**4 or 5階の空室が対象**、URが改装
- ・全室2DK～3DK **家賃 10～20%引 家賃32,000～**
IKEAコラボ改装 カラーデザイン改装他
- ・居住条件
自治会活動、保健室活動に参加し住民と交流、地域貢献
高齢独居者との食事会、安否確認、災害時の避難誘導、清掃活動



2015	16名+教職員 2名
2016.	35名+教職員 7名
2017.	50名+教職員10名

居住学生による地域活動

一人あたり平均45時間/年

学生と自治会会議



公園清掃



学生による買い物支援



防災訓練



災害時炊き出し訓練



独居高齢者とのふれあい会食



豊明団地夏祭り



学生は団地内に散住



学生居住棟と 防災担当地域

- ★ 教員
- ★ 看護
- ★ リハビリ
- ★ 臨床検査
- ★ 臨床工学
- ★ 放射線
- ★ 医学部

2017.8.20
市消防署と市防災課と共同
「避難所救援物資の
仕分け・運搬シミュ
レーション」 学生が訓練

安否が確認され
自宅待機になった場合は、
ふじたまちかど保健室管理の
避難所運営応援学生として
活躍する

団地バリアフリー調査結果を ウォーキングマップにして配布

**豊明団地
ウォーキングマップ作り**

団地内の道路上の
バリア(段差や階段など)を調べ、
歩きやすい散歩コースのマップを
作成します。

僕たちが作りました！

この段差、車椅子は通れない

歩道幅1.2mの調査でした

アセンブリ 地域包括ケア在宅医療研究班

■ 藤田保健衛生大学の願い ■

超高齢社会における医療・介護の問題解決策として政府が推進しているのは、「地域包括ケアシステム」です。子供から高齢者まで、ひとり暮らしや、障がいがあっても、可能な限り住み慣れた地域で暮らせるために、住まい・生活支援・医療・介護・予防サービスを地域単位で享受しあう仕組みです。地域にお住まいの皆様の健康寿命(元気でいられる年数)を延ばし、支え合い助け合える「まちづくり」を「ふじたまちかど保健室」、地域の医療・介護機関、行政、U・I・M、住民の皆様ほか、多くの方々の力を合わせ実現します。

高学年学生A君の手記

私は地域医療に日々興味を持っており、地域医療に力を入れている藤田保健衛生大学に在籍しています。今年から新しくできた地域包括ケアシステムに入りたいと考えていました。高齢者が社会が問題となる時、在宅介護・療養を地域ぐるみで行おうとするのが「地域包括ケアシステム」です。活動は主に高齢者が多く住む豊明団地におき団地のバリアなどの調査を行い高齢者が快適に歩ける道を渡し、おすすめの散歩コースとしてまとめるということを行っています。実際に調査に行ってみるとバリアが意外と多く、私たちが作成しているマップも実際に使ってもらったのではないかなと感じています。

ウォーキングの注意点

1 ウォーキングを行う前に持病がある場合は念のため、かかりつけ医に相談

2 ウォーミングアップ ストレッチの注意点

- (1) 反動を付けないように注意する。
- (2) 無理のない範囲で、伸ばした動きを止め持続する。
- (3) 呼吸を止めないで、自然にリラックスして行う。
- (4) 伸ばす筋肉に意識を集中させる。

3 ウォーキング季節別注意点

夏・熱中症
① 日中を避け、早朝か、夕方から行う。日陰を選んで、水分補給、帽子をかぶる。 ② 暑さ対策に(ニット帽やネックウォーマー・手袋)を装着しやすい服装。

冬・寒さ
① 寒さは身体が冷えて筋肉や関節が硬い。凍結 道路の状況。 ② 寒さ対策に(ニット帽やネックウォーマー・手袋)を装着しやすい服装。

4 靴選び

かかとがあまり高くない、ソールの高低差の少ないシューズを選んだ方がよいでしょう。クッション性はほとんどのものを。サイズを選ぶ時は、まずかかとを合わせる。そのうえで、つま先が人差し指1本分の太さくらいゆるいものを選ぶ。

このウォーキングマップは愛知県地域包括ケアモデル事業により豊明市と藤田保健衛生大学が協働で作成しました。

**豊明団地
ウォーキング
MAP**

平成27年3月
藤田保健衛生大学 地域包括ケア中核センター / 豊明市高齢者福祉課

けやきいきいき 健康ウォークラリー大会!

豊明団地内での
ウォークラリーです

2016年3月21日(月・祝日)

集合場所 豊明団地集会所前 (まちかど保健室反対側)

集合時間 9:00 スタート 9:30 ▶ 11:30 終了予定

持ってくる物 タオル・水分

予約不要 | 入場無料 | 小人数で行



子供から大人、高齢な方まで楽しめる
全3コースの健康を学びながら楽しく歩くウォークラリーです。
それぞれのチェックポイントをすべてクリアすると全員に完歩記念品あり!

20~30分: バリアフリーコース

やさしい
健康づくりコース

途中に認知症予防、腰痛、膝痛アドバイスもあります。
つえ・シルバーカー・車いすなどの方

40~60分: 成人向け

運動不足のための
脂肪燃焼コース

チェックポイントで、健康アドバイス。
団地周辺のAEDの設置場所と使用時
間などが把握できます。

20~30分: 子供向け

ことば探し
ウォークラリーコース

ぜんぶみつける
ことができるかな?
ことばさがしゲーム

対象年齢
レベル1: 3~6歳
レベル2: 7~9歳

ウォーキングマップ利用 多世代健康ウォーキング

第1回 2016.3.21

86名参加 (3歳~86歳)

第2回 2016.11.23

102名参加 (2歳~87歳)



団地内のバリア・AED設置場所・防災倉庫チェック
健康クイズ・宝探しなど、多世代交流



地元の豊明高校と連携

- ・ 2016.6.16 愛知県立豊明高等学校
平成28年「明日を拓く人材育成事業」
採択



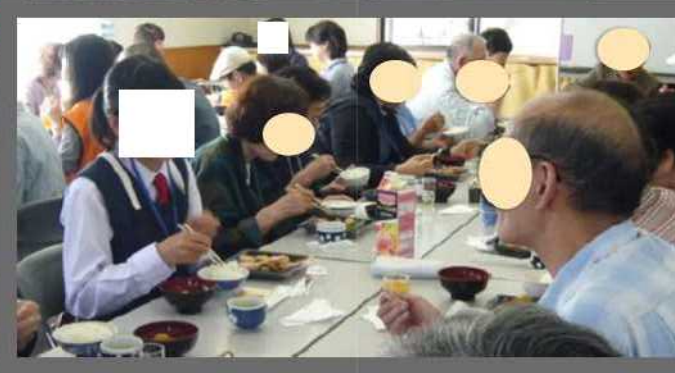
- ・ 2016.7.30 (土)
熱中症予防キャンペーン実施
高校生と大学生の合同チーム4が団地周辺住民
約40人に啓発活動。
高校生15人 教員3人 大学生4人 教員4人



- ・ 豊明高校 860名に出張講座
「地域包括ケア」と未来の姿

- ・ 団地内で大学生と活動体験

消防訓練、独居高齢者食事会、文化祭、ウォーキング大会、もちつき大会、クリスマス会など、大学生と共催





子供イベントで交流を

・ 2016.6.18 (土)

子供むけお楽しみ講座 80人

マジックショー クイズ 折り紙など



・ 夏休みこども寺子屋 (大学生が学習指導)

2016.8~ のべ46人



・ 2016.8.9 (火)

流しそうめん大会

40人

子供向けAED講習

自治会との共催



住民・学生・子どもが創る地域共生

自治会支援



地域づくり



地域課題の
共有と解決
老人会
民生委員

大学・社会人
地域共生



独居高齢者食事会



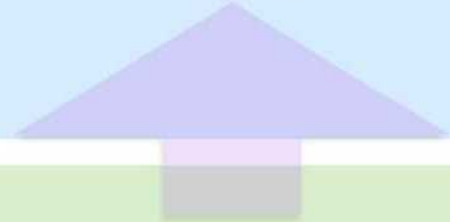
熱中症予防



防災・避難訓練



中学・高校生
活動



お楽しみ会



学習支援



そうめん流し



農業



幼児・小学生
参加

大学・行政による医療介護連携拠点を整備

医療介護連携推進事業「在宅医療に関する相談支援（医療介護連携支援センター）」。
行政（豊明市・東郷町）・医師会（東名古屋医師会）・大学（藤田保健衛生大学）による
共同運営について協定を締結。平成29年7月より稼働。



**全国初となる学校法人による
運営として研究機能も持つ**



豊明東郷医療介護
サポートセンター
か け は し

—在宅医療介護に関することなら—
豊明東郷医療介護サポートセンター「かけはし」

いつまでも、
わが家で暮らす幸せを
サポートします



重症心身障がい児親子交流会

- ・ 地域包括ケアは障がい児・者へのアプローチも重要



重身の生活DVD

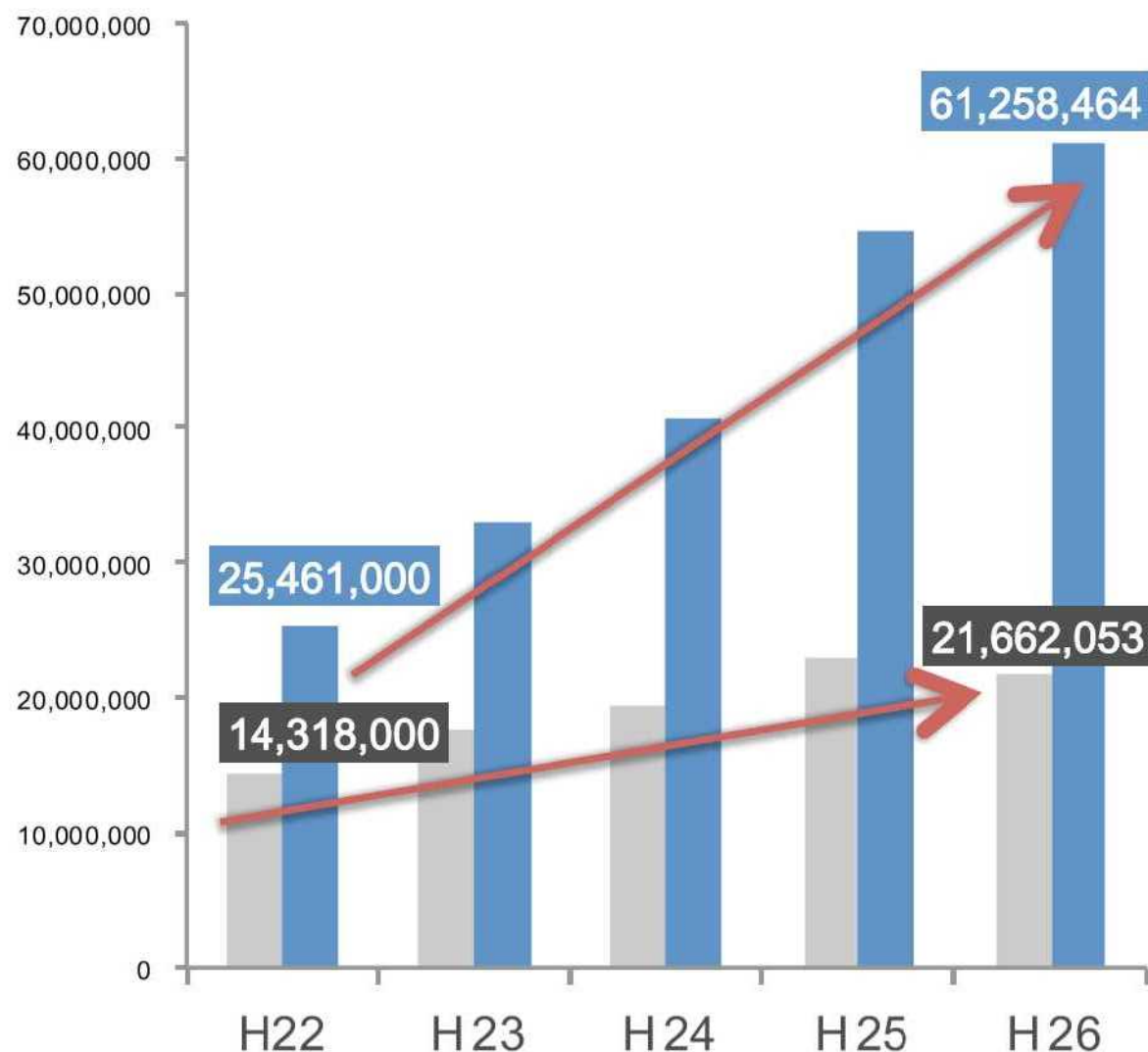


兄弟の託児

ご家族11組、行政関係者、
医療関係者、福祉関係者
あわせて36名(スタッフ16名除く)
が集まりました

新総合支援事業の開始前

要支援者の通所・訪問サービス給付費の推移



5年間で

介護予防通所介護

2.5倍

(年平均伸び率28.5%)

介護予防訪問介護

1.5倍

(年平均伸び率12.8%)

要支援 1年後重度化率 比較

(2015 vs 2016)

豊明市			平成28年3月			
			要支援1	要支援2	要介護1・2	要介護3～5
	平成27年3月	要支援1	42.9%	29.7%	26.4%	1.1%
		要支援2	9.5%	62.5%	26.2%	1.8%
全国	平成27年3月	要支援1	67.9%	19.9%	11.2%	1.0%
		要支援2	11.3%	67.5%	19.2%	2.2%

要支援者は
1年後に

要支援1の

57%が重度化

27%は要介護

要支援2の

28%が要介護

全国値よりきわめて
高い重度化率

※平成27年度 介護給付費実態調査の概況

表4 要介護(要支援)状態区分別にみた年間継続受給者数の変化別割合

介護予防・日常生活支援総合事業

市内20カ所 週1回 約2,000人が体操



豊明市 高齢者福祉課 介護予防事業

まちかど 運動教室

毎週水曜日 AM10:00～ 西川会館

お近くでみなさんと一緒に運動習慣と筋力を作りましょう!!

「老化は仕方ない」と考えていませんか?
 心身機能を低下させてしまう最大の要因は、「右も左も」「前も後ろも」という体の歪みのことや外出しなくなることにあります。
 まちかど運動教室をきっかけに、老化を防ぎ、健康で長生きできるの力をつくみましょう!

対象 おおむね65歳以上の方
 男女問いません

場所 市内の地域の集会所・公民館等 (詳細は要約)

内容 1時間程度のストレッチ、筋力アップ体操
 椅子に座ったままでも、立った姿勢でも可能です。

講師 スポーツインストラクター等
 (介護予防運動指導員)

各地区情報: 裏面参照

初めての方でも大丈夫!

みなさんのための「まちかど運動教室」に関するお知らせ
 豊明市高齢者福祉課地域ケア推進係 ☎92-1261



住民主体の通い場のツール

地域リハビリテーション活動支援事業の一環として、
専門職と住民ボランティアが協力してオリジナル体操を
収録したDVDを2年がかりで制作

- 第1弾 基本体操 (PT、OT、健康づくりリーダー)
- 第2弾 口腔体操 (歯科医、歯科衛生士、音楽療法士)
- 第3弾 筋力アップ体操 (PT・OT)



介護保険サービス漬けにしない自立支援アプローチ

単なる介護保険サービスだけを組み合わせたり、介護保険サービスに利用者を当てはめたりするケアマネジメントから脱却し、その人に本当に必要な場所や支援を**介護保険に限定せず、幅広く探し、無ければ地域で創り出す発想へ**

これまで

訪問介護



ヘルパーによる買い物

通所介護



送迎してくれるデイサービスで機能訓練

これから

送迎付きフィットネス



公的保険

宅配サービス

送迎付きフィットネスジムで定期的に運動

駅前のスーパーまでの歩行・バスの乗車をリハ職による訓練

スーパーで自分で選んだ購入品は宅配サービスを利用





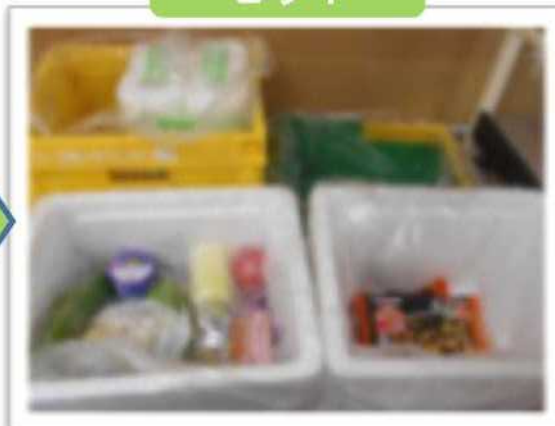
生活協同組合
コープあいち

ふれあい便

受付け



セット



保冷



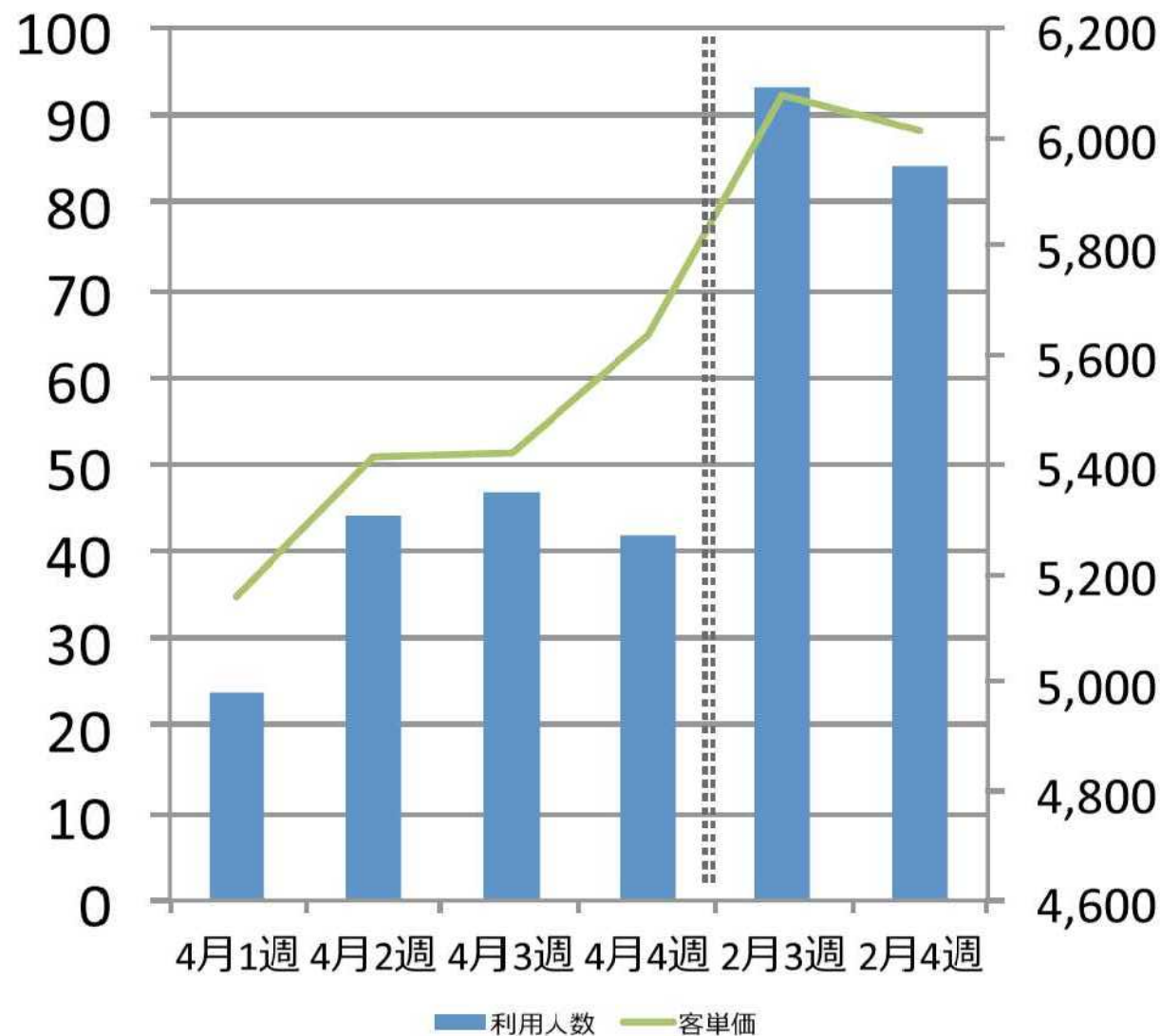
配送



お届け



協力後の「ふれあい便」の利用者数の推移



事業開始後

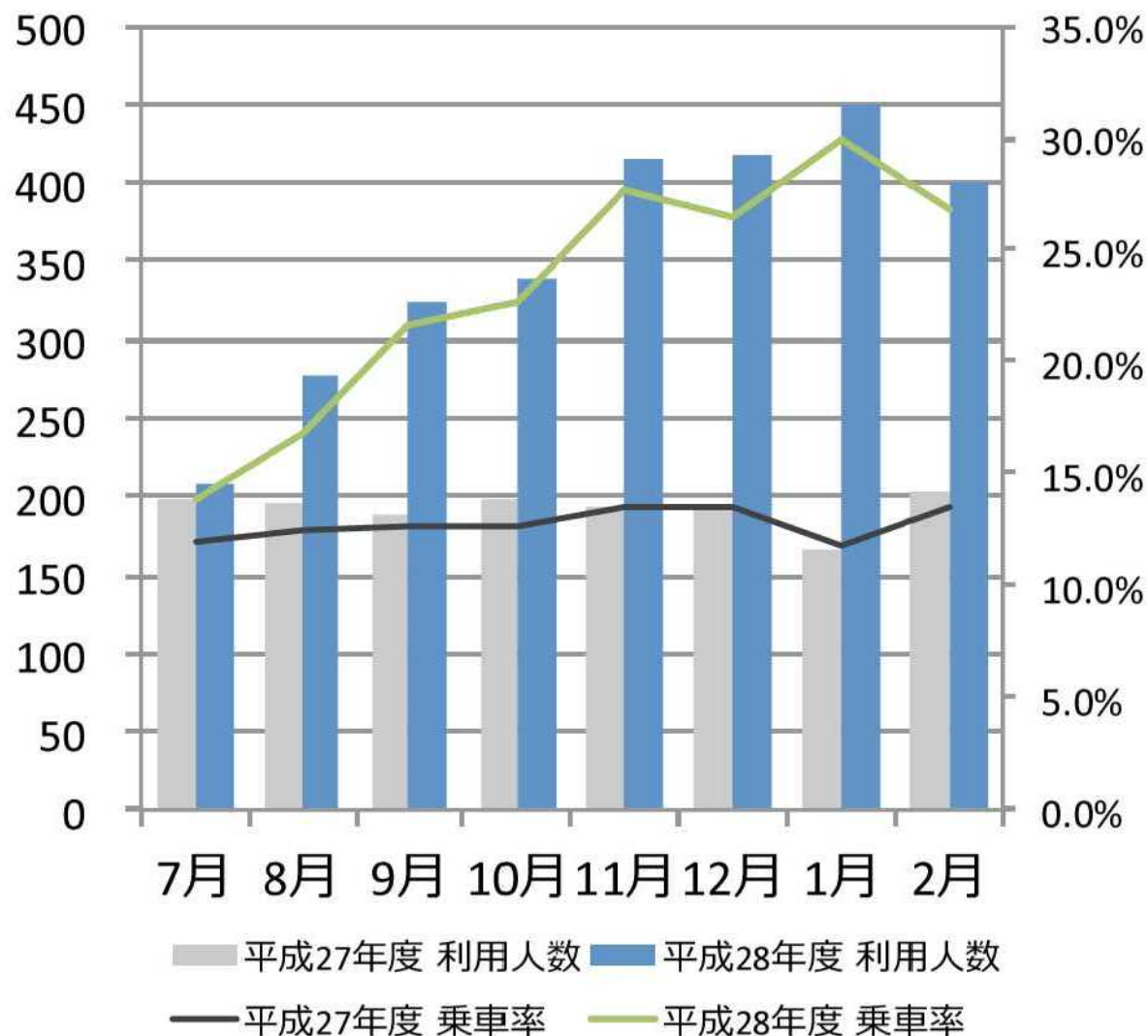
利用者数

2.5倍 (対事業開始月)

客単価

17%増 (対事業開始月)

協力後の温泉施設送迎バスの利用者数の推移



協力開始（8月）以降

利用者数

2倍～2.5倍

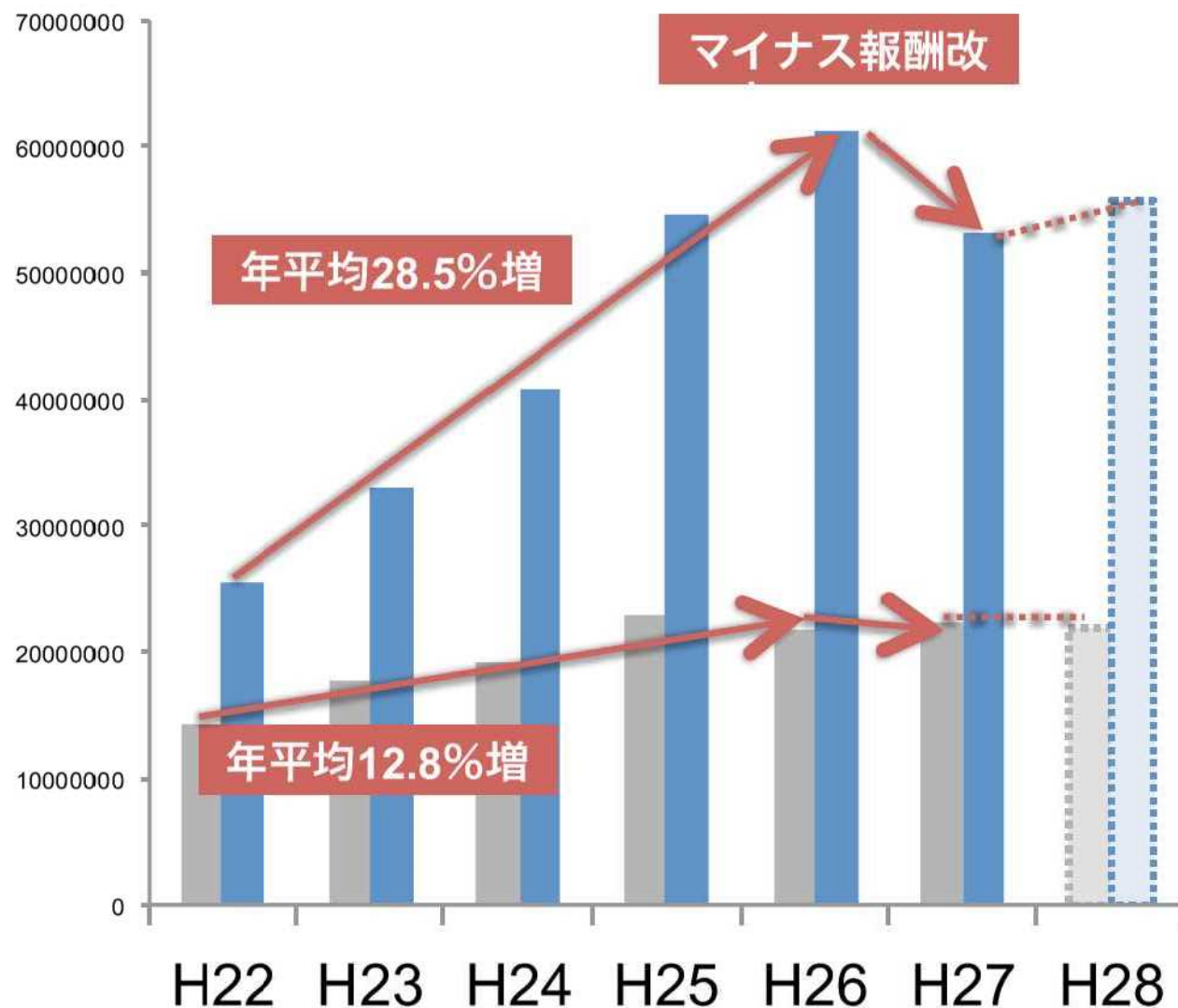
（対前年比）

乗車率

2倍～2.5倍

（対前年比）

総合事業移行後のサービス費伸び



給付費見込み

通所サービス

対前年比+ **2.5%**

訪問サービス

対前年比+ **1.5%**

後期高齢者数の
伸び率(5%)の
範囲内に収まった

団地から市内・市外へ

- ・ 団地の取り組みは、形をかえて広がっている
- ・ 住民主体体操教室 → 市内**20箇所**へ、健康づくりDVD作成
- ・ 出張まちかど保健室 → **市内全域**へ、市外からも要望多い
- ・ 団地消防訓練 → 豊明**市全体**の避難所訓練、高校生ボラ
- ・ 学生買い物支援 → 市内コープあいちさんによる**戸別配達**
- ・ ニーズ調査 → 団地から市全体のニーズ把握へ
- ・ 30分生活支援 → 市全体のお互い様**たすけあい制度**へ